

リアリズムの宿 (2003)

メディア 映画

ジャンル コメディ ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 83分

初公開日 2004/04/17

公開情報 ビターズ・エンド

【キャッチコピー】

立ち止まったり、
道草したり。
それでも
明日が見えてくる。

【解説】

成り行きで出会ってしまった男女3人のアテのない旅を描いたロード・ムービー。つげ義春の原作漫画『リアリズムの宿』と『会津の釣り宿』を基に、「ばかのハコ船」「どんてん生活」の山下敦弘監督が映像化。旅の道中で3人が遭遇するささいな出来事の数々をオフビートな笑いで綴ってゆく。

冬のある日、駆け出しの映画監督・木下俊弘と脚本家・坪井小助は、共通の友人である俳優の船木テツヲに誘われ、東京を離れて旅に出ることに。ところが肝心の船木が寝坊で来ない。顔見知り程度の関係でしかない木下と坪井だったが、仕方なくそのまま2人だけでやって来たのは鳥取のとある温泉街。意味もなく日本海を眺めていた2人は目の前を流れていく女性の下着を目にする。不思議に思っていたところ、若い女性が裸同然の格好で走ってきた。この寒い中、海で泳いでいたところ荷物を全部波にさらわれ、着替えもお金もなくなってしまったという…。

【クレジット】

監督 山下敦弘
製作 奥沢邦成
大島満
企画 高野慎三
プロデューサー 定井勇二
富岡邦彦
岡本東郎
原作 つげ義春
脚本 山下敦弘
向井康介
撮影 近藤龍人
美術 宇山隆之
編集 山下敦弘
定者如文
音楽 くるり
照明 向井康介
録音 古谷正志

『リアリズムの宿』
『会津の釣り宿』

助監督

高倉雅昭

出演

長塚圭史

坪井小助

山本浩司

木下俊弘

尾野真千子

川島敦子

多賀勝一

タクシー運転手

サニー・フランシス

一番目の宿男主人

天野公深子

一番目の宿女主人

瀬川浩司

食堂の店員

川元将平

ケチャップの少年

康すおん

喫茶店の中年男（ポンちゃん）

石川真希

ヤンキー男の母親らしき女

（特別出演）

山本剛史

船木テツヲ